

## 2025 年 10 月度

### 【ネットワーク促進部】

<他企業・団体と連携した専門家派遣事業>

★唯一の国家情報セキュリティ認証「技術情報管理認証制度（TICS）」の取得を希望する中小企業 10 社に対して、当協会は経済産業省専門家派遣事業（企業負担なし）で申請企業と同じ地域の ITC 専門家 7 名を派遣し指導助言を実施中です。また、当協会と業務提携している認証機関（日本金型工業会、日本金属プレス工業協会）からの要請で認証審査も実施しており、自動車業界などサプライチェーン強化の要請を受けた意識の高い中小企業が認証を取得し始めています。今年度も日本全国の中小企業へ ITC 専門家を派遣し、セキュリティ対策向上の支援を進めてまいります。（松下担当）

★誰もがデジタル社会の恩恵を享受できる環境構築を目指す「デジタル推進委員の取り組み」について、当協会は「地域コミュニティの活性化を図る団体」として活動を支援しています。2025 年 8 月末時点のアンケートで 80%の委員が「活動していない」という課題を解消するため、事務局は「活動機会がない」方々の活動開始を支援する施策を検討・実施しています。10 月に募集をした現在活動中の委員の現場を「見学」できる案件は、残念ながら申込者がなく不成立となりました。事務局では委員の皆様へ活動開始のきっかけとなる機会の検討を引き続き進めてまいります。なお、デジタル推進委員は募集継続中です。（石井担当）

<自治体関連取り組み>

★10 月 10 日、自治体支援情報セキュリティ研修（通算 3 回目）を開講いたしました。オンラインで 9 名の方が受講され、これで通算 44 名の受講者となりました。自治体支援の入口として情報セキュリティ職員研修は参画しやすい仕事のひとつとよく言われますが、それは単に情報セキュリティ支援の経験さえあればよいということではなく、自治体特有の組織や業務、そしてそれらを支えるネットワークや情報セキュリティを理解することが必要です。自治体支援情報セキュリティ研修はそのようなことが学べます。今年度の研修は終了しましたので、興味のある方は次年度の受講をご検討ください。（山川担当）

★10 月 24 日、自治体支援 WG+勉強会・第 3 期第 6 回（通算 31 回目）を開催しました。勉強会では WG メンバーの ITC 森講師に「自治体の標準化」についてお話しいただきました。WG では山梨県庁情報システム専門監の ITC 阿部氏をお迎えし、「都道府県による市町村への DX 推進における外部人材について」と題して、私見を交えながら講話をしていただきました。阿部講師のご厚意により録画もさせていただきましたので、自治体支援基礎研修を受講した方には今後視聴のご案内をさせていただきます。研修・OJT・マッチングを行いながら、自治体を支援できる ITC の育成活動を進

めていますが、同時に総務省へ ITC 活用の働きかけも進めております。現状では自治体支援実績のある方を優先してのご紹介になりますが、徐々に自治体支援 WG で育った方たちにも活躍の場が広がっていくよう取り組みを進めていきたいと思ひます。(山川担当)

<今年度の重点施策に関する取り組み>

★届出組織の活性化（具体的には参加率の向上）に向け、地域特性を踏まえた参加率向上策について届出組織（第一弾として 10 県 39 組織）の皆様からのご意見を取りまとめています。いただいた声をもとに、各届出組織で役立つ支援策を整理し、具体的な取り組みや連携の可能性を改めてご相談予定です。協会としては、地域人材育成と ITC 資格者の活躍機会拡大に向け、積極的に取り組んでまいります。(松田担当)

<金融機関連携取り組み>

★10 月 15 日に第 7 回幹事会を開催しました。幹事会では、11 月 7 日開催の第 2 回定例会に向けた最終調整を行い、参加者の募集を開始しました。また、前回のキックオフイベントで好評だったグループワークは、今回のプログラムで“グループディスカッション”を実施することを決定しました。これにより、参加者間の活発な交流を促進します。コミュニティメンバー登録は、まもなく 100 名になります。今後もメンバーの皆様にとって価値ある活動を展開し、コミュニティをさらに活発化させてまいります。引き続き、コミュニティメンバーも募集中です。金融機関所属の ITC（ITC アソシエイト含む）の皆様には定期的なメルマガ配信も行っております。ぜひご覧ください。(石井担当)

コミュニティメンバー募集のページはこちら

→<https://www.itc.or.jp/foritc/FINREC2025.html>

<他企業・団体・届出組織との連携>

★令和 2 年度から令和 5 年度にかけて内閣府沖縄型産業中核人材育成事業を受託し、研修を実施しました。研修後も継続的な成果検証を行うため、毎年フォローアップ調査を続けています。10 月 31 日に、特に成果がでている企業 3 社へ直接訪問によるヒアリング調査を行いました。調査には、研修時の講師である株式会社アイ・コネクト大久保 賢二 ITC、および当時現地事務局として参加した IT コーディネータ沖縄のメンバーが同行し、研修の学びがその後の企業のデジタル化・DX にどのように繋がったのかを伺いました。今後、報告書を作成し、内閣府へ提出する予定です。本報告書を目にされる機会がございましたら、人材育成の好事例としてぜひご参考にしていただきたいと思います。(石井担当)

## 【研修制度デザイン部】

<試験、研修等>

★ ITC 試験関連では、2025 年度第 2 期試験（第 56 回）2026 年 1 月 22 日(木)～2026 年 3 月 9 日(月)実施に向けて着々と準備を進めております。 ITC 試験プロモーション活動の一環としては、アイティメディア株式会社キーマンズネットでの“ITC 試験対策用・模擬試験問題”入れ替えの準備をしております。

★2025 年度第 2 期ケース研修の申込者数は 10 月末現在 186 名となり、前年同時期より 56 名減となりました。10 月 1 日に実施機関連絡会を、10 月 21 日・22 日にインストラクター養成研修を開催し、多くの方にご参加いただきました。厚生労働省専門実践教育訓練給付金に関するお問い合わせも多く、協会 HP 給付金ページや申込画面を分かりやすくする等の工夫をし、今年度計画(1,200 名)に向け、引き続き集客活動に努めてまいります。

★フォローアップ研修は、下半期になりお申し込みやお問い合わせが増えてきました。年度末に向けてお申し込みが更に増えることも予想されます。各講師と随時相談や調整を行い、余裕を持った開催数を準備しておりますが、研修内容や日程によっては満員になることもあります。2023 年度に資格認定された方は、来年度の資格更新にあたり規程に則った回数の受講が必要となりますので、お早めにご受講ください。

★ ITCA 研修では、10 月に 2 回セミナーを開催しました。まず、10 月 2 日は「DX 時代の人材育成戦略」をテーマに、人材育成支援事例のご紹介を交えながら講演をいただきました。続いて 10 月 22 日には、特別開催の「ドローン活用最前線」と題したセミナーを開催しました。ドローン技術に注目が集まる中、参加者の皆様からは「今後様々なビジネスに結びつく可能性を感じた」などと多くの反響をいただきました。ITCA 研修では引き続き、ビジネスの発展につながるセミナーを企画してまいります。HP に最新情報を掲載しますので、ぜひご覧の上ご検討ください。

<中小企業共通 EDI に関する取り組み（鈴木、野田担当）>

★東京都金属プレス工業会（TMSA）主催の「受発注業務 DX 研修&実証検証」事業がスタートしました。本事業は、全 6 回の中小企業共通 EDI による受発注業務デジタル化をテーマとした研修（10 月 16 日から 11 月 13 日）と、実証検証（11 月末～翌年 1 月予定）で構成されています。実証検証では、研修を受講した会員企業の中から「発注企業」と「受注企業」の組合せを 2 パターン選定し、実際に共通 EDI を導入して、実運用に向けた課題抽出や導入効果などを定量面・定性面の両面から評価する予定です。

また、共通 EDI 推進サポーター 5 名と、共通 EDI プロバイダサービス「EcoChange」を提供する株式会社グローバルウィズが連携し、受発注業務の課題抽出、解決策の提案および導入支援を行います。詳細は、TMSA の公式ホームページに掲載されていま

す。 中小企業の DX を加速する「受発注業務 DX 研修」が開講 ～ 一般社団法人東京都金属プレス工業会→

<https://www.tmsa.or.jp/new/%e4%b8%ad%e5%b0%8f%e4%bc%81%e6%a5%ad%e3%81%aedx%e3%82%92%e5%8a%a0%e9%80%9f%e3%81%99%e3%82%8b%e3%80%8c%e5%8f%97%e7%99%ba%e6%b3%a8%e6%a5%ad%e5%8b%99dx%e7%a0%94%e4%bf%ae%e3%80%8d%e3%81%8c%e9%96%8b.html>)

★中小企業共通 EDI 認証ベンダーの株式会社エクス様では、中小製造業を対象とした新たなコンサルティング事業を開始し、10 月 15 日に共通 EDI 推進サポータを中心とした IT コーディネータを対象にオンライン説明会を開催しました。同社は共通 EDI プロバイダサービス「EXtelligence EDIFAS」を提供しており、主力ソリューションである生産管理システム「Factory-ONE 電脳工場」も共通 EDI レベル 2 業務アプリの認証を取得して展開するなど、共通 EDI の普及拡大に積極的に取り組んでいます。今回の取組みは、共通 EDI 推進サポータと認証ベンダによる新たな連携強化策であり、製造業の現場改善支援と DX の推進を通じて、両者が協働し共通 EDI 関連案件を創出していくことが期待されています。

#### <生成 AI 研究会>

★「中小企業向け AI 活用ガイド ～生成 AI を中心とした AI の戦略的導入～」の 10 月 22 日版を公開しました。本版は、9 月 30 日に公開した初版の内容を一部調整したマイナーアップデート版です。当ガイドは、ライブドキュメントとして適宜更新を行い、今年度中には初版公開以降の AI 技術の進歩や動向の変化を反映したメジャーアップデートを実施する予定です。

ガイドの詳細は、生成 AI 研究会サイトをご覧ください→

<https://www.itc.or.jp/ailabs/>

#### <DX 認定サポータ>

★ DX 認定サポータ制度では、新たな e ラーニングのお申込み数が 100 名を超えました。今後も DX 支援に役立つ情報をご提供できるように努めてまいります。

## 【コミュニティデザイン部】

#### <ITC アソシエイト>

★ITC アソシエイトは 10 月末日時点で、認定者の累計が 96 名となっております。ケース研修修了から試験合格までの短期間であっても問題ありませんので、資格を有効に使っていただければと思います。

ITC アソシエイトについての概要はこちら→

<https://www.itc.or.jp/associate/>

ご質問などありましたら気軽にお問い合わせください→

<https://form.itc.or.jp/associate>

#### <会員>

引き続き 2025 年度会員を募集しております。IT コーディネータ協会の運営に主体的に参加いただける皆様や運営方針にご賛同いただける皆様に広くご入会をいただき、皆様とともに ITC 育成と活動支援を行ってまいります。

個人正会員の方には、11/21(金)～11/22(土)開催の ITC Conference 2025 や資格維持に役立つ各種研修の会員価格でのお申込みなど、特典をご用意しております。

皆様のご入会を心よりお待ち申し上げております。

会員のお申込みはこちら→

<https://www.itc.or.jp/guidance/info/>

特典につきまして詳しくはこちら→

<https://www.itc.or.jp/guidance/special/>

#### <経理>

勤怠管理システムを刷新し、クラウド型勤怠管理システムへ移行いたしました。今後とも内部管理業務のさらなる効率化を図るとともに、業務プロセスの進化に取り組んでまいります。

#### <資格更新>

2025 年度資格更新にて IT コーディネータの皆様にご回答いただいた実務活動アンケートの集計結果を公開いたしました。IT コーディネータの皆様の活動現場からの貴重なデータが集まりました。ご協力ありがとうございました。このデータを皆様のお仕事に有効に活用ください。

<https://www.itc.or.jp/about/press/2025houkoku.html>

#### <資格認定>

2025 年度も早くも半年が経過しました。今年 4 月から 10 月までに、新たに約 580 名の方が IT コーディネータとして認定されました！IT コーディネータとして活動を始めた皆さまの声も公開しております。資格取得を検討されている方は、ぜひ先輩たちの体験談を参考に、一步を踏み出してみませんか？

<https://www.itc.or.jp/authorize/promotion/>

## 【広報室】

★「ITC カンファレンス 2025」ITCA 表彰につきましては、ITC の皆様から多数のご投票誠にありがとうございました。各部門の受賞者が決定し、ITC カンファレンス 1 日目の 11 月 21 日（金）午後に表彰式ならびに受賞者による事例発表をいたします。ぜひご視聴ください。

ITCA 表彰受賞者の皆様はこちら

→ [https://www.itc.or.jp/itc\\_conf/itcaaward2025.html](https://www.itc.or.jp/itc_conf/itcaaward2025.html)

ITC カンファレンスのお申込みはこちら

→ <https://www.itcc.itc.or.jp/>

★昨年度、2 月 1 日を「IT コーディネーターの日」と定め、同日に開催し、多くの ITC が参加し好評を博した「ITC Synergy Forum」を今年度も実施いたします。目下ディスカッションテーマを募集中であり、ITC の皆様からの積極的な応募をお待ちしております。

<https://www.itc.or.jp/news/1022.html>

★幕張メッセで 10 月 14 日に開催された“CEATEC2025”のステージに野村会長が登壇しました。IPA プロデュースによる「地域 DX 推進ラボが語る—AI 活用と人材育成からみる“DX 支援”のリアル」と題するパネルディスカッションのモデレータを務め、札幌市 DX 推進コンソーシアム、広島県 IoT 推進ラボ、北九州市 DX 推進ラボの各パネラーと、生成 AI 活用・人材育成を切り口に、「現場での挑戦と学び」「自治体・企業の協働のあり方」「今後の展望」など活発な意見交換を行い、実務に役立つヒントを探りました。

★IT コーディネーター制度ならび協会の創設 25 周年にあたり、制度の歩みや取り組みをまとめた『IT コーディネーター制度 25 周年記念誌』を 6 月より刊行しております。以下の URL より無料でご提供していますのでぜひご覧ください。

<https://www.itc.or.jp/itc25th/>

★今年度のデジタル経営カンファレンスが北海道開催にて始まりました。当日は大盛況となり、地域の新聞にも掲載されました。デジタル経営カンファレンスは今後 13 の地域で開催されます。ITC 届出組織を知っていただくだけでなく、地域の中小企業団体、支援機関、金融機関等と関係性を深める機会であり、ITC と中小企業のビジネスマッチングのきっかけにもなる貴重な地域のイベントです。地域の ITC の方で ITC ビジネス活動にご興味のある方は、最寄りのデジタル経営カンファレンスに参加されてはいかがでしょうか。詳細は随時 HP で公開してまいりますので、ぜひご確認ください。

<https://www.itc.or.jp/society/it2025.html>